

広報オススメ本 11月 テーマ「箸」



「箸もてば」 石田 千／著 新講社

「箸もてば、いつかの夕方、いつかの乾杯。ひとくちめのビールが、喉もどすぎる。会えなくなったひとにも会える。」

著者の作る、飲む、食べる日常を四季の移ろいと共に綴ったエッセイです。



「箸置きの世界」 串岡 慶子／著 平凡社

本書は、管理栄養士であり箸置きコレクターでもある著者が集めた約二千個の箸置きから、四季やテーマに合わせた箸置きが写真と共に紹介されています。その他、箸置きの歴史等も知れる一冊です。